

コーヒービートの
マウスをつくろう!



チュウ
チュウ

変わるよ!



40分 くらいでつくれるよ

■ 三面図



正面から見たマウス



横から見たマウス



後ろから見たマウス

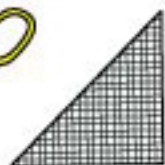


上から見たマウス

■ 準備するもの



はさみ



定規

(透明で格子模様がある
三角定規が使いやすい)



丸みをつけるための棒
(太いペンでもOK)



のり



両面テープ
または
セロテープ



書けないボールペン
(折り筋を引くための
先のとがったもの)



印をつける
ためのペン

- ・ 工作をする際にはさみを使用します。けがや事故が起きないように十分にご注意ください。
- ・ パッケージはほとんどすべて使い切ります。商品を取り出す際にフタがやぶれないように展開してください。
- ・ 工作をされるお子様の年齢によっては保護者の方の全面的なサポートが必要となります。



はじめに



コーヒービートの
パッケージを分解します。

丸板



ふた



ケース



丸板

ふたを切り分ける

ふた



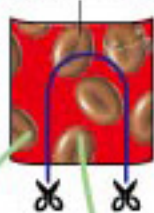
ふたを縦に2分割
します。

巻いてある部分を開きます



曲げぐせを平らに
のぼしてからみみ
の部品^{ぶひん}の形になる
ように切ります。

巻いてある部分を開きます



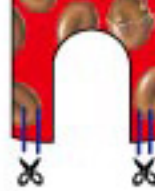
うで



みみ



あし



みみ



適当な長さで先端を3分割します。うでの部品だけ
先端を丸く切ります。

ケースを切り分ける

ケース



パッケージの文字を目安にして
ケースを数字の順番で切り分けます。

③「e」と「b」のあいだ

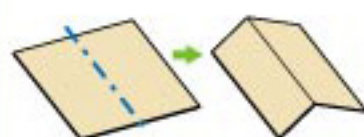


① 紙の切れ目

②「ゼラチン」と「アラビアガム」のあいだ
④ 枠の上の線

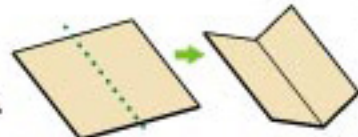
■ 工作のコツ

■ やまおり



折った部分がとがって
「山」のように見えるので
山折りといいます。

■ たにおり



折った部分がへこんで
「谷」のように見えるので
谷折りといいます。

■ 折る

折り線のあるところは書けない
ボールペンで溝を引いてから折ると
正確にまっすぐ折れます。

■ 丸みをつける

丸い棒に部品を押し当てて
少しづつ曲げぐせをつけていきます。

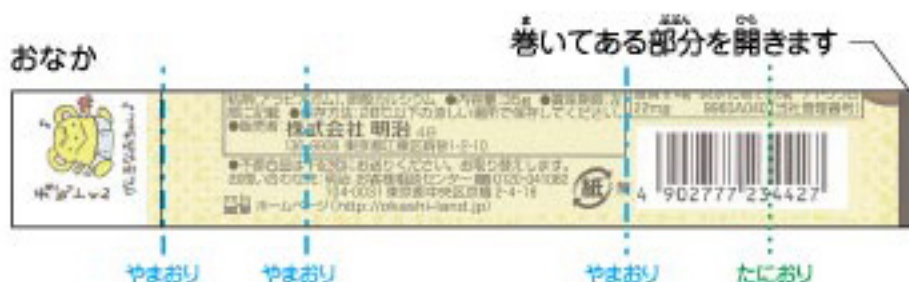


ばしょの場所にはのりや両面テープを貼ってね

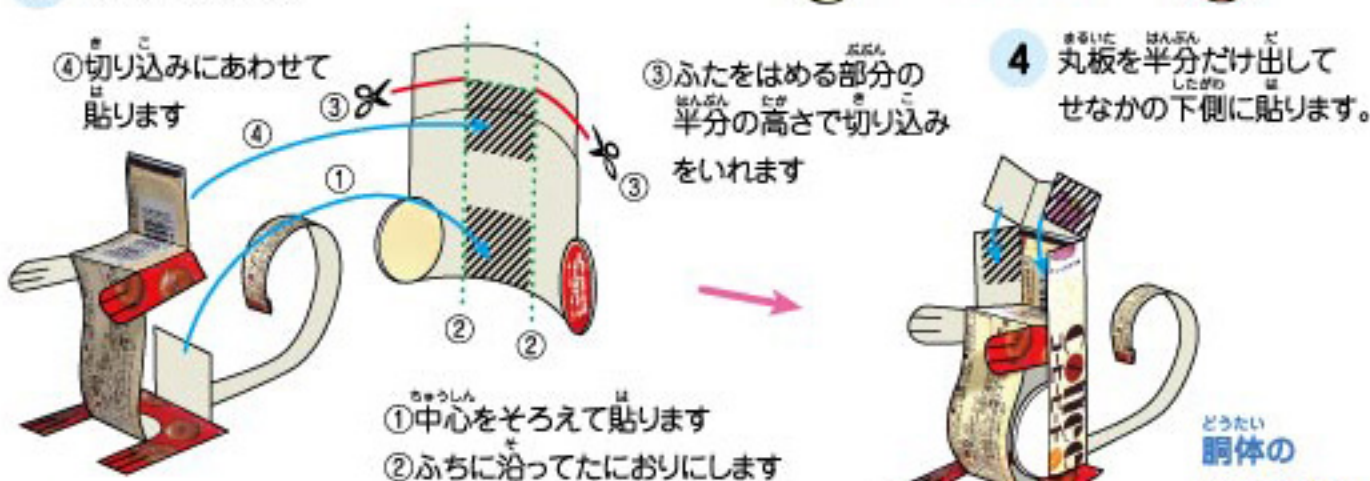
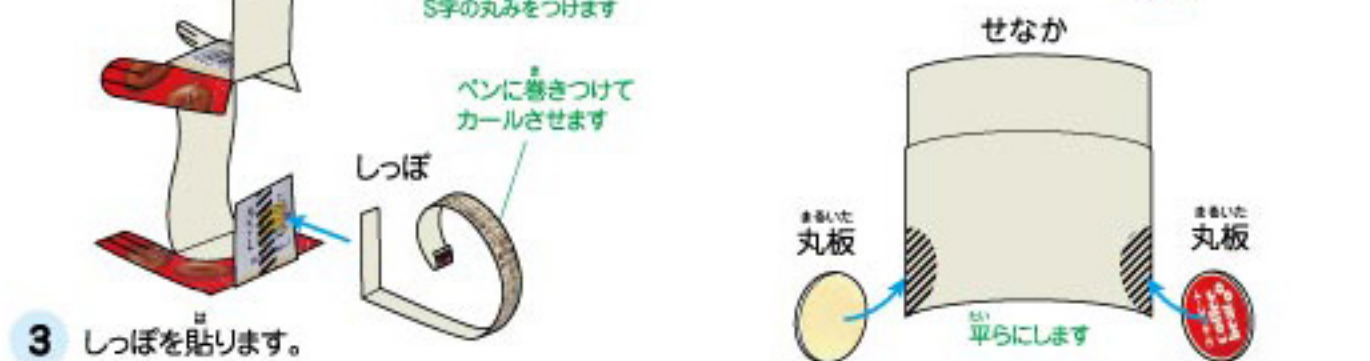
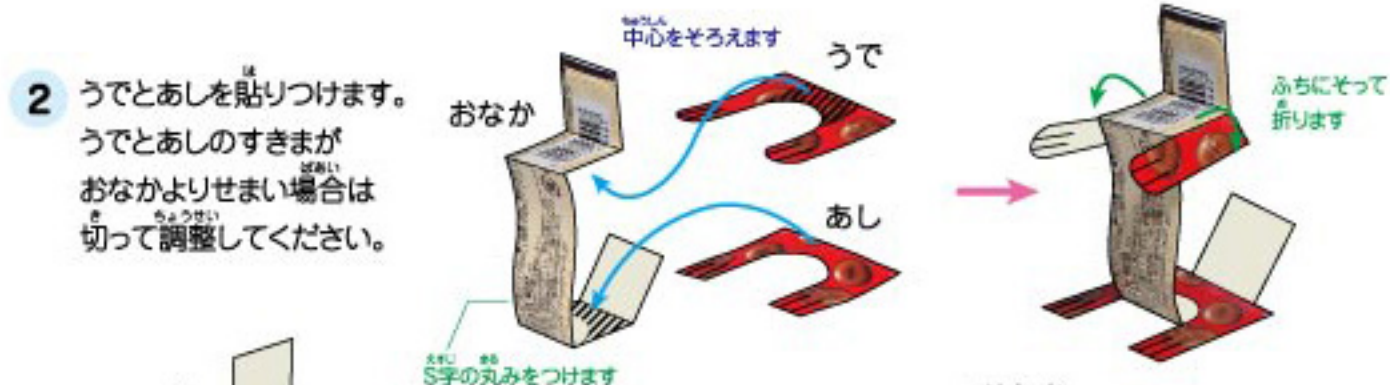
どうたい
胴体をつくろう



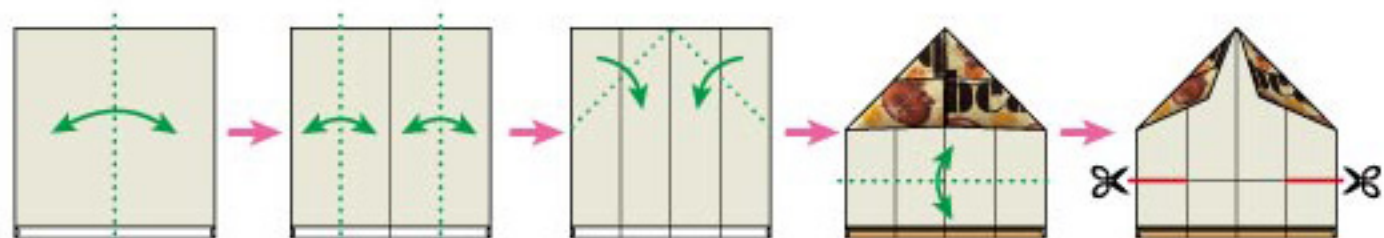
どうたい
胴体



- 1 パッケージの文字やイラストを
目安にしておなかを折ります。



- 5 数字の順番でせなかを貼りあわせます。

あたま
頭をつくろう

- 1 折り紙のように端と端をあわせて折り線をつけていきます。折り線を目安に切り込みを入れます。



- 2 三角部分を貼りあわせます。



- 3 みみをすきまに差しこむように貼りつけます。はがれやすいのでセロテープで補強します。

みみ

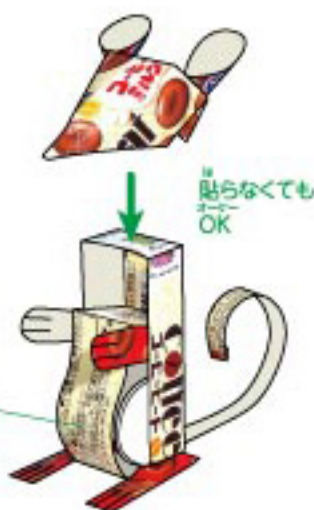


下から1センチ位の位置に折り線をつけて根元を二つ折りして貼ります。

あたま
頭のできあがり。ぜんたい
全体を組み立てよう

●横から見た図

丸板がおなかの中に入るようにします

あたま
頭を好きな角度で胴体にかぶせます。

できあがり